

■ コメント

1. ヘルパンギーナ

定点当り1.71人と減少しており、第27週のピーク以降、減少傾向で推移しています。安芸区では7.0人と特に多くなっています。

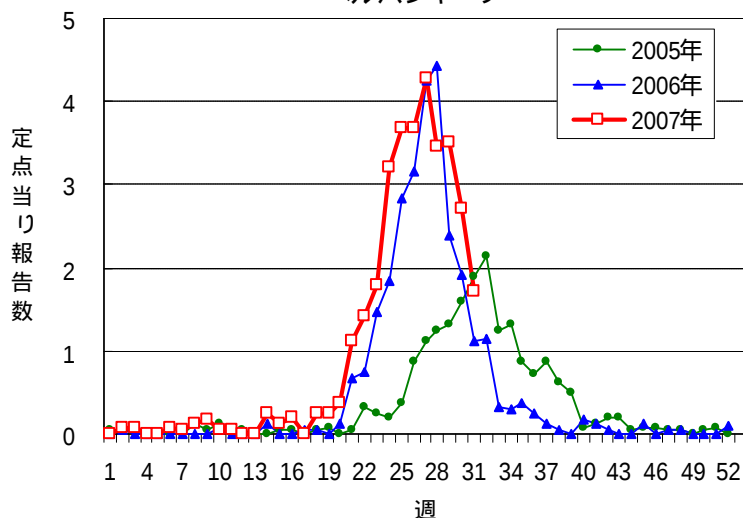
2. 麻疹

小児科定点から1人報告されています(東区・10～14歳)。

3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当り1.08人とほぼ横ばいとなっています。安佐南区、佐伯区ともに2.0人となっています。

ヘルパンギーナ



■ 5類感染症報告状況(定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)間	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)間	発生記号
インフルエンザ(注2)	-	-	-		麻疹(注3)	1	0.04	0.02	
咽頭結膜熱	9	0.38	0.58		流行性耳下腺炎	7	0.29	1.24	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	26	1.08	0.73	→	RSウイルス感染症	-	-	-	
感染性胃腸炎	70	2.92	3.23	↗	急性出血性結膜炎	-	-	-	
水痘	11	0.46	0.95		流行性角結膜炎	7	0.88	1.43	
手足口病	14	0.58	2.38		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	5	0.21	0.39		無菌性髄膜炎	-	-	1.00	
突発性発疹	15	0.63	0.83		マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.51	
百日咳	-	-	0.02		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風疹	-	-	-		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	41	1.71	2.21	↘					

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.1.5～2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1.1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1)過去5年間(RSウイルス感染症は3年間)の同時期平均(定点当り)
(注2)鳥インフルエンザを除く
(注3)成人麻疹を除く
(注4)オウム病を除く

■ 1類～5類感染症報告状況(全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	5	85	女性(10歳未満)・1人、男性(30歳代)・1人、女性(50歳代)・1人、男性(60歳代)・1人、男性(70歳代)・1人

■ 5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

報告数	広島市	第27週 第28週 第29週 第30週 第31週	インフル エンザ (注1)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻しん
報告数	広島市	第27週	-	24	30	99	25	53	6	25	-	1	103	2	2	-	-	7	-	1	2	-	-
		第28週	-	9	45	73	22	24	4	24	1	-	83	-	7	1	1	3	-	1	2	-	-
		第29週	-	8	26	77	18	23	11	18	-	-	84	-	5	1	-	5	-	-	7	-	-
		第30週	-	9	25	83	9	15	9	20	1	-	65	2	5	-	-	6	-	-	3	-	-
		第31週	-	9	26	70	11	14	5	15	-	-	41	1	7	-	-	7	-	-	1	-	-
定点当り	広島市	第27週	-	1.00	1.25	4.13	1.04	2.21	0.25	1.04	-	0.04	4.29	0.08	0.08	-	-	0.88	-	0.14	0.29	-	-
		第28週	-	0.38	1.88	3.04	0.92	1.00	0.17	1.00	0.04	-	3.46	-	0.29	0.04	0.13	0.38	-	0.14	0.29	-	-
		第29週	-	0.33	1.08	3.21	0.75	0.96	0.46	0.75	-	-	3.50	-	0.21	0.04	-	0.63	-	-	1.00	-	-
		第30週	-	0.38	1.04	3.46	0.38	0.63	0.38	0.83	0.04	-	2.71	0.08	0.21	-	-	0.75	-	-	0.43	-	-
		第31週	-	0.38	1.08	2.92	0.46	0.58	0.21	0.63	-	-	1.71	0.04	0.29	-	-	0.88	-	-	0.14	-	-
	全国	第29週	0.18	0.42	1.30	3.28	0.95	1.83	0.72	0.70	0.01	-	4.41	0.03	0.42	-	0.01	0.66	0.01	0.05	0.29	0.02	0.06
		第30週	0.17	0.51	1.19	3.26	0.90	1.83	0.74	0.75	0.02	-	4.84	0.02	0.42	-	0.02	0.77	0.01	0.06	0.34	0.01	0.07

(注1)鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

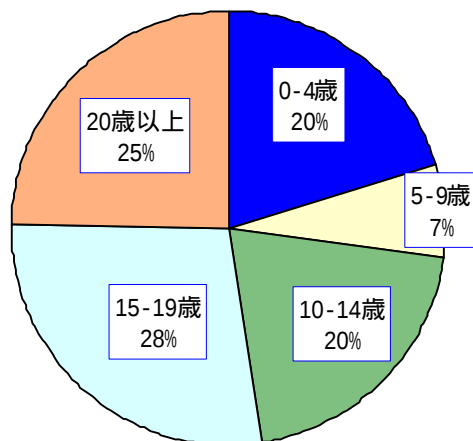
■ 新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
咽頭結膜熱	0	男	2007/06/20	咽頭拭い液	アデノウイルス1型
不詳	0	男	2007/05/27	糞便	パレコウイルス

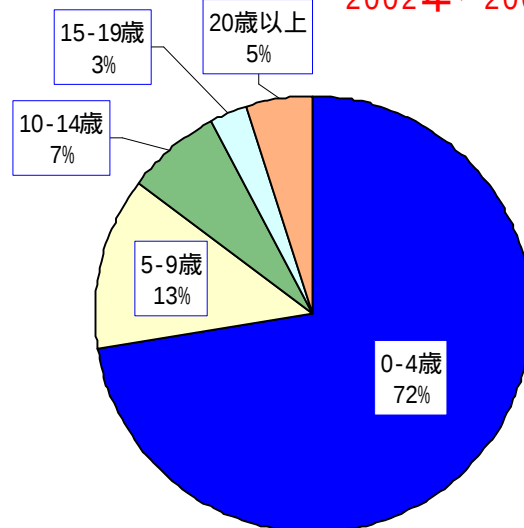
【参考】広島市における麻しんの年齢階層別構成比

— 2007年と過去5年間 (2002年～2006年) の比較 —

2007年 (第31週まで)



2002年～2006年



(注) 比率は麻しん (小児科定点24か所) と成人麻しん (基幹定点7か所) からの累積定点当り報告数を合わせたものを用いて算出しています。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2007年第31週 (7月30日～8月5日)